DIARIO
Nº 1.'02 S. PAULO 29 de JANEIRO de 1938

NOTICIAS DO BRASIL
Director-Masahiro Samesima Proprietario-Seisaku Kuroishi

REDACÇÃO E ADMINISTRAÇÃO
Rua BARÃO NOVO, 171 - Tel. 5-4171

伯剌西爾時報
電報アドレス「郵船」
電話 ○一四六
伯剌西爾時報社
購讀 壹ヶ月一磅ミルレ 半ヶ年一磅六ミルレ 壹ヶ年一磅ミルレ

赤賊を排除し民衆を安んじ 東洋平和確立に邁進

五色旗に誓ふ樂土建設

民國臨時政府堂々の宣言

【北京二十七日】中華民國臨時政府は日本政府がさる十六日發した國民政府を相手とせずとの聲明に關し感謝の意を表すべく準備中であつたが、二十六日左の如く重大聲明を發した

國民黨の國をあやまり人民に被害を及ぼせるは一黨一身の利得に專念し國家人民の利益を考慮せざるに歸因する、これ等の罪惡は事實に照して既に明白にして今更吾人の評論を待たずとも萬人の等しく認むるところ、すでに彼等は僅かに上海のみに於ても百余萬人の兵民の生命を犧牲に供せしのみならず血肉をもつて抵抗すと豪語せるもその實内容は五六ヶ月間に數千億の資財を徒らに消耗せし以外に何ものもない、我に人は何の責ありて斯る禍ひに遭遇するやはなはだ遺憾に堪へざるところなり、彼等黨政府は既に吾人の政府たる資格を喪失せり、彼等黨人は專ら民衆を脅やかしてその權利を保持せんとし國人を僞瞞して排日を煽動し種々の毒計を策す若し恬然として尙從來の僞瞞計畫を行ふならば内部の崩壞を招來するは必然の歸結としてこの情勢よりすれば如何なる便宜を與へるも又籍するに時日をもつてするもその反省は到底望むべからず、今に到り彼等と絶緣するは時を得たる所なり、友邦日本も又東洋平和の素志に基きその反省を促せども彼等は遂に反省するところならず自ら墓穴を掘る、こゝに於いて我等同人は十二月十四日黨人に代りて民を救はんと念願し臨時政府を組織せしに友邦日本は去る十六日聲明を發表して遂に當國政府を相手とせず新興政府と國交を調整し更生新中國の建設に協力しもつて東洋平和に寄與せんとするの決意を明かにせり、これ我等同人の最も欣快に堪えざるところにして吾人又友邦の協力により戰禍を蒙れる民を救ひ共產赤化を絶對排壞し、更生國家の建設に努力し、相共に携へて東洋平和確立に邁進せんことを期す

友邦日本に信頼

川越大使歸途に就く

二十八日上海丸で

【上海二十八日】川越大使は二十八日正午上海丸で歸國の途に就いた

自肅以て時局を打開し・聖戰の目的達成に邁進

杉山陸相、陸軍の決意を訓示

【東京二十八日】杉山陸相は、この度の支那事變に對し陸軍としての決心を明示する爲二十八日左の訓辭を發した

時局愈々重大性を加ふるに當り海軍大臣は本日左記要旨の訓示を發せり

事變は益々擴大して事局は愈々重大性を加へるに到り政府はこれに處する確固不動の大方針を再確認しこれを中外に聲明して國民の向ふべきところを明らかにしたるをもつてこの機會に於て重ねて所懷を述べて全軍將兵に要望す

事變勃發以來忠勇義烈なる皇軍將兵の勇戰奮闘、内諸部隊の獻身的努力に對してはふかくその勞を多とすると共に特に銃鏑の下に或は傷き或は斃たる多數の戰死傷者に對しては衷心哀惜の情禁ずる能はず、出動部隊の作業に未曾有の戰果を收むさいへども尙敵國政府をして屈服して東亞安定の礎石を樹立すべき帥膺支の大目的を貫徹するが爲には前途は遼遠にして今後尙大いに長期持久の覺悟と準備とを必要とす、事變長期に亘るといへどもこれが解決の鍵はかゝつて皇軍の双肩にあり、これをもつて外にあつてはよく堅忍持久益々嚴肅なる軍規を維持すると共に旺盛なる士氣を振作して皇軍の眞價を發揚すべく内にあつては長期持久に即應すべく人馬資材の育成整備、補給等を完備すると共に國民精神を作興し銃後の安定を期し、よく長期持久を可能ならしむる可く、自肅よくされいの誡を致さゞるべからず、斯くして時局を打開し克く今次聖戰の目的を達成し、もつて上は聖命の附託に應じ奉ることを得べく、下は國民の心氣に應じて銃後の支援にむくゆることを得べし

谷公使、加藤漢口總領事歸京す

【東京廿八日】約一ヶ月にわたり中支ほく・支方面を視察、各出先官憲及び該地方の有力者の意見を聽取した谷政之公使は加藤漢口總領事と共に廿七日夜歸京した

不動の國帝態度

敢て建艦競爭に倣はず

第三國の情勢を靜觀

"現在何等不安なし"と米内海相明答す

【東京廿七日】廿六日の豫算總會に於ける砂田軍政大臣の「列國の建艦計畫に對する帝國の態度如何」との質問に對し米内海相は左のごとく答辯した

海軍はけふまで自主的軍備と云ふとは言つて來たが、これも結きよくは總體的と云ふ事は奇へた上の事である、將來英米其の他國が格段の軍擴を行ふ事になれば是に對しては勿論非常の關心を拂らはねばならぬ、併し今日までの情報によると海軍としては斯くしなければならぬと云ふ將來の計畫を樹てるだけの情報を得てゐない米國では廿七日海軍豫算案つまり條約上に違するだけの艦を造るといふ處の豫算であつて其の外の點に關しては何等表面に現はれてゐるところはなし 要するに海軍としては將來第三國の狀勢をよく考へ遺憾なきを期したいが今日のところ國防上何等不要の點無き事は明瞭に申し上げげておく

國民黨政府

栗の毬破る

廣東の一帶崩れ初む

【香港廿七日】廣東では當局の民衆自衛運動に對し民衆は漸次反政府的反戰的色彩濃く數日前の燈火管制の夜廣東市内に廣東人民和平團なるものを設立、せん言書が撒布され民衆の反將を示すものとして、預る注目されてゐる、宣言内容左の如し

國民黨人は終に共產黨人に躍らされ蘆溝橋事件を契機として國力を顧みだりに抗日戰爭を起し又英米兩國の日支離間策に乘ぜられ、蘇聯の徵發を感受し同種殺戮の慘戲を演じ國家の損失甚大である。國民黨及び軍は己の戰敗に關らず長期抗戰を稱へ人民欺瞞の慣行手段を續けてゐる。吾人愛國者は事態の狀勢を洞察し一方的宣傳に附和雷同すべきにあらず家を愛し國を愛し輕々しく自滅の戰々に加擔せず、斯くして時局を打開し克く今次聖戰の目的を達成し、もつて上は聖命の附託に應じ奉ることを得べく、下は國民の心氣に應じて銃後の支援にむくゆることを得べし

不遜の態度に憤慨し我兵米領事を毆る

……南京での出來事、軍當局發表……

【上海二十八日】二十六日南京に於て我兵七の米國領事アリソン氏殴打事件が發生したことは既報の通りであるが、軍當局はよく二十七日午後六時左の談を發表した

去る二十六日南京駐劄米國領事アリソン氏は某搜查事件調査の爲我が憲兵と同行一支那人住宅に赴きたるところ同所はたまたま我軍一小隊駐屯警備しありアリソン氏は同中隊長の制止するを聽くことなく無理に家屋内に侵入せんとしたゝめ一伍長のためアリソン氏など同行の米人一名は殴打されたり（負傷なし）右に關アリソン氏はこれを日本總領事館に抗議し來り日本軍は以つて憲兵隊と共に事實の徹底的調査をなすと共に歐打事件のために關しとり敢へず參謀を派遣し、陳謝の意を表したり、こゝアリソン氏が日本軍にあたかも檢察官の如き不遜の態度をもつてその領事たるの職分を超越し事々に日本軍の非ならずして如き態度に出でたのに歸因するものにして、軍のすこぶる遺憾とするところなり、軍は將來一切この種事件の未然防止に關して萬全の注意を拂ふと共に事件の性質上地方的問題として解決すべき方針なるも將來外國人にして日本軍の警備區域に立ち入らんとするものはよく日本軍の軍律その戰勝軍たるの威信を尊重し、事前通告完全にし、通譯を帶同し事件の防止に關し最も慎重且つ密接にわが軍に協力せられんことを望む

傷病兵保護優遇の方策大綱成る

厚生省對策審議會で答申案決定

【東京廿八日】支那事變による傷病兵に對する保護並びに優遇方策の大綱樹立のため厚生省に設置された傷痍軍人保護對策審議會では廿七日午後第二回總會を朗催滿場一致で左の答申案を可決した

名譽の表賞

一、軍人傷痍徽章を改正して優遇保護を徹底させる

二、傷痍軍人の門戸に全國一樣すべらず。我等は此處に廣東人民に和平團を組織して廣東人民の奮起を叫び又新に共和政府を組織し平等を原則として日本と媾和し相互提携の上和平の光明を計り塗炭の民を救はんとす

鷄公山附近物情騷然

在留外人漢口に引揚

【紐育廿七日】紐育に達したAP漢口電に依れば河南省南方鷄公山在住の米國人宣教師家族八十名はじめ外國人の數は廿七日同地から漢口に引揚げて來た最近鷄公山附近に支那人匪賊が盛んに出沒し、一方支那軍が同地ふ近に盛んに要塞を構築し危險がせまつて來たからだと云はれるが、一行は來週中に香港に向ふ筈である

貴院通常議會本會議

【東京廿八日】廿八日の貴族院本會議は午前十時廿分開會、劈頭、淺田良邁男(公)の質問に對する答辯の爲人口增殖問題は國力發展上同感である、厚生省に於ける體力向上施設は人口增殖に役立つものと思ふが、人口增殖の奬勵方法については折角研究しようと思ふ、蒙疆自治政府については防共の主旨より之を援助しようと考へてゐる

廣田外相 人口の增殖を計るとは國力發展上必要なことは云ふまでもない、それが爲め關係列國と摩擦を起さぬようにせねばならぬ事も亦當然であつて移民奬勵に當つても移住を歡迎せざる處に對しては無理に移住せしめないやうにしてゐる、蒙疆自治政府問題については首相の答辯と同樣である

永井遞相 民間航空については從來歷代内閣が憲力し、最近五ヶ年間に航空路は三倍に增加し定期航空路は二百万粁より一躍七百万粁となり、經費は大正十三年の開設當時に比し、昭和十二年度に於ては約五十倍に增大した、而して目下考究されてゐる振興策は

一、航空工業製造能力を擴充し又新に航空工業の中央研究機關を設置し、さらに航空工業製造事業法案を今議會に提案する積りである

二、平時は勿論戰時に備へるため中央、地方に航空機乘員養成所を設置する積りである

三、内外航空路の擴張、國内については三ヶ年の繼續事業をもつて廿八個所の飛行場を新設し、又國際航空路の擴張に就ても關係各國と折衝に努める積りである

大臣以上三項に重點を置き一段と民間航空の振興を計つてゆきたいと思つてゐる（つゞく）

衆院通常議會本會議

【東京廿七日】廿八日の衆議院本會議

田原春次氏（社大）一、在營年限の延長に伴ひ在營兵給與を現在の二倍位に引き上げる

一、地方議員が應召すると實格を失ふことになつてゐるが復院後直ちに復活出來るやう改正する考へはないか

一、戰將兵士を國營工場等に採用する制度を兵役法に明記する考へはないか

杉山陸相

一、給與の問題は將來に於て充分考慮したい

一、戰將兵の就職については勿論まうでない人でも就職を希望する時は優先的に採用するとなつてゐる、一般國營工場その外も同精神でやうむものと思ふ

米内海相 中島鐵相よりも同主旨を答へ木戸厚生省大臣

一般會社の傷痍軍人採用については熱心に努力したいと思ふ

末次内相 應召地方職員の實格問題に關しては目下考究中である

之にて質問を終り、十八名の委員に附託

原夫次郎氏（民政）生産力擴充に關し質したる後更に產金額そのほかについて質せば

賀屋藏相 產金額は昨年に於て二億圓足らずであつたが本年は二億四五千萬圓に達する見込みであり數年足らずして五億圓に達するであらう、これは貿易尻の決算に當てる考へである

原氏 日銀正貨準備八億圓をもつて現送にあて、又新產金をもつて日銀保證準備に當てる考へはないか

賀屋藏相 長期戰の建前を取つてゐる以上八億圓の金はさつてむかればならぬ

更に廣田、近衛兩相に對し實戰布告問題につき質し午後九時十分散會

時局對策委員會を改組

經濟審議會（假稱）設置

我財界長期戰對策陣の强化

【東京二十八日】支那事變は愈々長期戰に入り政府に於てはこれが對策として物心の國家總動員を企圖して居るが財界としてもこの新たなる情勢に對應して種々時局對策樹立の必要に迫られるに到つたので東京商工會議所では從來の時局對策委員會を改組して代りにより一層擴大したる時局對策樹立機關の設置を考慮し二十七日の役員會で協議の結果時局經濟審議會（假稱）を設置する事に内定した、右審議會には商工會議所議員にもとより財界各方面の權威者、官廳軍部、各方の代表的人物を網羅し時局經濟諸問題檢討をする行ひ、政府の戰時經濟政策に協力せんとするものである

生活の保障

一、恩給制度改正

二、身の上相談所を設けて生活職業問題の相談に應ずる

一般國民の强化

一、國民學校體育運動を起し

二、國定教科書に傷痍軍人のこの標示をする

特典附與

一、國、公共團體經營の文化慰安施設に無料で利用せしむる

二、鐵道、船舶等の利用に適當な優遇をなする

生活の保障

一、温泉療養所等の供與

二、傷兵法の改正

其他職業教育、職業保護等とう審案は到れり盡せりで、其上この事業を從來のやうなお役所仕事に終らせずこのないやうに特に帝國傷兵保護院を新設して國家として國民として名譽の戰傷者に對して尊敬と感謝を捧ぐるやう完璧を期するため右傷兵の保護院法案を今議會に提出することとなつた

醫療

一、温泉療養所等の供與

二、傷兵法の改正

其他職業教育、職業保護等とう審案は到れり盡せりで、其上この事業を從來のやうなお役所仕事に終らせずこのないやうに特に帝國傷兵保護院を新設して國家として國民として名譽の戰傷者に對して尊敬と感謝を捧ぐるやう完璧を期するため右傷兵の保護院法案を今議會に提出することとなつた

衆院豫算總會（再開）（續き）

【東京廿七日】衆議院豫算總會は午後四時五十六分再開

津雲國利氏（政友）今回の海軍空軍の偉力に對しては驚歎にあたひするが、これを經驗として更に國防計畫上の具體案を有するか

米内海相 事へんに依りたる經驗から物神兩方面に於て益々訓練して行く考へであるが具體的に示すことは出來ない

津雲氏 陸海軍兩方面に於て考慮してゐる對策案中豫算を伴ふものの實施に對して資材整備費航空たい充實費等既定方針に對し再檢討する加へる必要ありと思ふが如何

杉山陸相 既に長期作せんに入る今日支那以外にも備へなければならぬものは一層重きを加へてゐる、航空にしても今回の事へん經驗にかんがみ遠かに充實せねばならぬ、又質的、人的兩方面に於て遠かに之に應じた備へをすめねばならぬ

津雲氏 更に廣田、近衛兩相に對し實戰布告問題につき質し午後九時十分散會

衆院豫算總會（再開）（續き）

津雲氏 既定計畫其のほか遂行に要する經費は入る事はないと信ずるが如何

杉山陸相 臨時軍事費について充分考究するが經費は增加するのが當然と思ふ

米内海相 長期戰よりも答辯あつて

津雲氏 更に臨時軍事費追加豫算が巨額に上ることは豫想に難くないが其の中でも補充に要する經費が多い事は勿論であらうと國防費の膨脹を必須とすると結論して後、轉じて北鮮一帶の交通機關充實、國鐵の改革とにつき大野綠一郎政務總監、中島鐵相、杉山陸相に質し、さらに質疑を翌日にもち越し、午後五時四十五分散會

爲替

【紐育廿七日】米日爲替廿九弗十一仙變らず

【東京二十八日】前場寄は 新東一六八三 鐘紡二八八五 鐘業八八〇 日發六六一 後場大引 新東一六七七 鐘紡二九九〇 鐘業八〇一 日發六五六

教育問題と菱川副領事

黒石南鳩

結論から先きに言ふが、ブラヅルに於て我が出先官憲中、第二世教育問題に關し事實に即して努力せる者に、副領事菱川敬三氏ほどの人は何處に在るか、と言ひたいのが私の本文を草する目的なのである。實は書くよりも話した方が其の主旨が徹底すると思ひ、第二世教育の世話焼き機關である「ブラヅル日本人教育普及會」あたりが主催し、教育關係者を集めての菱川副領事送別會位ひがあるものと待つてゐたのであるが、遂いにそれがないので紙面を用ゐることにした。

三年前の何月であつたか、菱川副領事が當地總領事館へ着任されて間もなく、安着のお喜ひを申上ぐべく總領事館へお伺ひした時に私の得た第一印象は「如何にも役人離れのした、開放主義な村長然たる世話焼き爺さん」だと感じたのであつた。そしてその後、私の關係を持つ「日本人學校父兄會」に就て段々話をして見ると、未だ不馴れな人としては類例のないほど物判りが良く、殊に父兄會改革に關しては、一も二もなく私の言ひ聞入れ、それは其の通りだとして實行を約された處に、菱川氏の明敏さが現はれたのだ。

大概の人ならば、まだ着任刻々で何も判りませんとか、前任地で如何云ふだとか云ふのが普通であるが菱川副領事は左樣な廻り諍い事は言はず、他の言ふ事を聽いて、之を參考にサツサと事を決めて行く處に、大なる長所を持つてゐたやうだ。で、あるから私は地方を巡廻して來ると、他の事は兎に角、教育問題で有る限り大小となく菱川氏の卓上へ提出し、是れは恁うであるから成るべく早く、又は急速に實行して貰ひたいと言上に及ぶと、豫算關係に於て出來得る事項は、大概實行されたものである。

殊に菱川氏の長所とも、實行力の強さとして私の感心した事は、氏は一旦見込みを付け實行に着手する段になると、總領事が何んと言はうが、領事が何んと言はうがそれ等には構ひなく、良い事であり、行はればならぬ事であつて是れが外務省の意に添ふものであるとすれば、自分の位置を賭しても外務省に迫つて實現せしめたのである。この點は實に敬服に堪へざるものがあつたのだ。人に依ると、補助金等で騒ひだと云ふのがあるが、是れも物によりきりで、絶對に補助が好かぬと云ふなら子供の養育を好かぬと云ふのと同一で、教育的補助もしないで騒ひだからと放言するのは、寧ろ亂暴だと云ふべきだ。

故に私は、政府が國民を國力膨脹の意味から外國に發展を奬勵して、其の子孫を殖住地に植付けんとするなら、之を獨り歩きの出來るまで保護誘掖するのが當然であるとして、此の種のものに限り母國の補助を必要と叫び來つた者である。

ミナス高原雲煙を友に悠々自適隱者の生活

晴耕雨讀のサ氏の近情

昨年十一月十日、ヴ大統領のクーデター成功すると共にそれまで後任大統領の覇座を目指し與黨後補ジヨゼ・アメリコ氏に對抗し、華々しい宣傳戦を演じて居た伯國民主聯合主領アルマンド・サーレス氏の消息はぷつつり絶たれやがてミナス州ノーバリマ方面に居を移したとの報道が傳はつて以來、宣傳の爲軍部に配した文書が大統領の忌避に觸れて……などともいはれたりしたがその後このLin Sonho que Vivem の大統領候補の生活はミナス高原の霧深く遮られ全然不明となつてゐたがリオ・プ・タ紙デ記者が氏に會見するの記を最近發表し好奇の衆目を一身に集めた前大統領候補の生活がやゝ明らかにされた、左の譯文は該會見記の大要である

ミナスを訪問した記者はアルマンド・サーレス氏を見舞ひたいと思つたが會見談が取れ樣とは思はなかつたが幹務部長の世話で會見出來ることになり勇躍車上の人となつてサンタエフセニアからノーバリマに向ふ、最初クルーゾ・ドス・インンクレーセスで氏のお宅を尋ねるとカザ・グランデに居住してゐるのだとて子供が同車して道を教へてくれた、その子は"オーメンが見たことがある。眷の高いヒゲ顔をした人だ"と語つた、間もなくカザグランデのポルテーラの所へ着いたが門番だといふ髯男

此處は英國人達の集會場だつたのが政府の指令でサーレス氏の居と指定され、昨年十二月十二日以來家族と共に氏は此處に移り住んでゐるのである間もなくサーレス氏は自分達の部屋へ入つて來た。白い服を着、きつきの子供が云つた如く眷が高く眞面目な顔をしてゐる。氏は外部との通信には或る程度の制限受けてゐるにも拘らず内政、世界狀勢などに就ても可成詳しい知識を持つてゐる、健康もよくなつた由である、氏は政治論を爲すにも淡々水の如く何等の興奮を示さないが話の中にユーモラスといふことはその片影だにも現れて來ない、大統領の南大河訪問、統一黨の陰謀事件、ミナス政界の事など話すのを注意深く聞いてゐた"ポリチカ"政治は必ずしも氏に寛容ではないが、この人は政治に對する興味を棄て得ない人だ、讀書にも政治的なものを好んで多く讀む由である、新刊書籍は持約書店からすつと送らせてゐる相だ、氏はエンゲネイロだ、この方面へも多大の關心を持つてゐる由である。市内も短時間の散歩は許可されてゐる相だ、"寫眞を"と頼むと一寸躊躇したが"別に惡い事もあるまい"と許可した樣な仕ぶりであつた。ル北米大統領が時には八〇%の新聞紙を敵としてもあれ丈政策を斷行して行くのには感心すると云つた、ヒトラー、ムツソリニにも同樣の事を云つてゐた土耳古の改革者ケマルにも心服してゐると述べた。夫人も出て來てレポーシターの訪問を珍らしがるやがて別辭を述べて退去したがザアランダの手摺りによつて眷の高いセリヤな顔をした氏はじつと自動車を見送つてゐた

（寫眞はサーレス氏）

昨年末期の國内珈琲ストツク狀勢

珈琲院からの發表によると昨年十月廿一日調査倉庫内在庫中の個人所屬珈琲は全國で千三百廿九萬七千六俵であつたが右ストツク高の中聖州ではサントス港向け發送せんとする分が九百十六萬八千六百九十八俵、驛の倉庫及び貨車内に於けるものが二百四十三万六千百五俵であつた、昨年九月珈琲院所有珈琲の在庫數は千百十五萬八百九十八俵、ここの中二千万瓩借款分九百二万一千六百七俵を差引き二百十九万九千二百九十一俵が同日に於ける珈琲院の現物ストツクとして在庫してゐた譯である

漁夫の利を得る米昨年對外輸出好調

原因は列國の軍擴日支事變等

【華府廿七日】本日發表された統計に依れば昨年のほく米對外貿易は殊に輸出方面に好調を示し二億六千二百萬弗の出超となつてゐる亞米利加の對外輸出がかくも昨年

押收の爆彈檢査中爆發十四名即死

巴里科學研究所の椿事

【巴里廿七日】本日ゲーラ・ジュイフの市立科學研究所に於てクザール事件に關聯して押收したばくだ弾二個を檢査中二個とも大ばく發し、現場に居合せた所員中十四名死亡した。本ばく發は激烈を極めたもので敷粁の遠方から聽取出來た程の大ばく音と共に大量の煙を發し附近に居合せた一證人の言によれば纖牲者たちの手足胴はバラバラとなつて空中高く散亂しその中ある者は三百米も遠方に吹き飛ばされ現場にあつた貨物自動車が數十米も先に投げ飛ばされ研究所附屬二家屋は完全に破壊され附近建物の硝子窓は全部破れたと云はれる

亞砒鉛輸入に十倍增稅

關係業者大狼狽

亞砒鉛輸入國アルフレツド・キルクネー氏は今回外國から多量の亞砒鉛を輸入したが關稅從來千六十レースだつた所國稅總務局の解釋に依り之を一千六百レースと以前の十倍に引上げられた爲大支障を來しコスタ農相へ對東考究方要請して來たのに對し該品はクリケレ撲滅には必須の藥品でもあり其他農業上用途の廣いものなので農相も氏の希望に添ふ樣解決する旨約束した

大氷塊でナイヤガラ瀑布崩壞

巨大なる橋骨一秒間で沈沒

【ナイヤガラフハルス廿七日】ほく米カナダ國境のオンタリース、エリ兩湖からつなぐナイヤガラ瀑布上を横切る有名な"密月の橋"は四十年まへ建設され昨年さらに九千弗を投じ補強されたものであるが昨夜來厚さ卅米に達するナイヤガラ瀑布史上未曾有の大氷塊の流れよりその重量に壓され崩壞の危機に至つたので直ちに技師廿九名と多數勞働者を現地に[illegible]

備せしめ辛ふじて群衆の侵入を防止してゐるが目下詳報不明なり

リオ警察で獨逸人へ手入れ

本部閉鎖を命じ宣傳物押收

傳へられる處によるとリオ警察で、はペトロポリスに在る獨逸ナチスタの本部の閉鎖を命じ更に責任者二名を逮捕したと傳へられる、さらに警察では本部内にあつた多數ナチズムせん傳物、旗旗、徽章等を押收したがそれらには獨逸語で"在伯獨逸人の勞働日"と錄してあつたと云はれる

汎米平和會議決議諸協約

ヴ大統領可決

一昨一九三六年十二月ブエノス市で開催された汎米平和會議に於ける諸協約は今回ヴアルガス大統領に依り可決されたが該協約内容は次の諸點である

一、汎米教育國際促進

二、刊行物の交換

三、技術公開上の特典

四、教育の和平的指導

五、教育及宣傳的映畫に對する特典

伊飛行士等を陸相引見す

過日來リオに到着したイタリー飛行隊の一行は引き續き同市で大歡迎を受けつゝあるが廿八日午後三時からヴトラ陸相はイタリー飛行士たちを引見今回の大成功に對して厚辭を與へた

バンニヤ奔騰

リオ市の二週間に四十五鈎

リオ市では最近バンニヤが無茶苦茶に高騰し數日まへ一箱當二十九鈎の値上を見たが更に二十七日十五鈎の追騰を見た結果最近二週間ばかりの間に一箱四十四鈎の奔騰を見たわけだとカリオカたちは悲鳴をあげてゐる

フ島二千コントで聯邦政府へ身賣り

懲治村建設の爲

ペルナンブコ州内にある太西洋上のフエルナンド・ノロンニヤ島に政府はイタマラカー島に建てたと同樣の懲治監を作り保安裁判所で有罪の判決を受けた服役囚人達を收容する事に決し今回ペルナンブコ州政府に交渉該島借代として二千コントス支出に決したと傳へられる

ア駐米大使歸任の意なし

目下歸國中の駐米大使オズワルド・アランニヤ氏は過日リオ市の一宴會に出席した折も早や華府へ再び任の意思なきことをなほらしたと傳へられる

MAPPIN STORES
SOCIEDADE ANONYMA INGLEZA

前代未聞の大成功

成る可く始めの内程、好みの品の選擇が樂である！
そうした意を萬人の皆樣が御連想になつてか、他の比較の爲樣の無い弊店が最近開始せるセンサシオナールな大特價提供の御利用に多くの人が余念ありません

半期大賣出し

早朝の開店早々から夕刻の閉店迄弊店の大ビルヂング各階には御客樣であふれるばかりでありそれは何誰樣もが弊店の模範的大賣り出しの爲めにである事を物語り居ります

—高級品のみの揃ひ—　大特價

マツピン・ストーア

"CAROBINASE"

アメーバ・赤痢
腹痛下痢
中毒腸病
等一切には純植物性の
カロビナーゼを
御服用下さい
効果覿面、迅速
保證

Secção Commercial
NOTICIAS do BRASIL Caixa Postal, H — S. PAULO

時報商事日報（一月廿八日）

儲けようとする農家は宣しく
今から次のものを栽培せよ

小麦粉代用品となる
○マンジヨカ—（粉、ラスパ、乾燥マンジヨカ）
製紛用各機械—優良マンジカ苗
問合次第定價送付

○ブラジル油桐　種子　K　五、〇〇〇
○支那油桐　種子　K　三五、〇〇〇
○ジラソール　アルゼンチナ種　K　五、〇〇〇
ラジヤノ種　K　三、五〇〇
アフリカノ種　K　三、五〇〇
○除虫菊　日本種にて優良伯國適種　百グラム　三〇、〇〇〇

一アルケール——收量平均二千五百キロ聖市相場二十コントスに成る、伯國は盛に海外より輸入しつゝある、但し此はパラナ州及びマリリア地方の高燥地の邦人に奬めたい

御注意＝五キロ以下注文にはエンコメンダ料三鈎御加算の事、凡ての產物は當部で引受け高價販賣致します

當部は聖市工場直營會社と特約し地方在住我邦人消費者に物品を廉價取次販賣し家庭經濟の改善自力更生の實績を擧ぐるに微分でも盡す可く努力してゐます

時報商事部
聖市郵函H

在伯同胞活動實況
大アルバム出現

農家の參考品、日本土產、家庭の記念品、百聞は一見に如かず、至急御申込下さい
聖市イルマン・シンプリシアナ街廿二　電話二・五六五一
發行所　竹下寫眞館
申込所總代理店聖市
郵函二八七八　遠藤書店
北パラナ方面代理人　野澤正一氏

先づ親善は通商から
日伯商業會議所の首途
大統領代理も臨席
廿七日開設式擧行

さる十一日役員メムバーを決定した日伯商業會議所では廿七日リオ美術學校貴賓室に於て關係者一同出席開設式を擧行したが當日はヴアルガス大統領も特に海軍大尉イサク・ヴユニオル氏を代理として臨席せしめた、先づ總裁サルガード・フイリヨ氏開會の挨拶のため立上り

本日大統れう代理の臨席を辱ふした事は平素日伯親善に多大の努力をしてゐる大統れうの態度から見て我々の意外とするところではない

と前提して日伯接近により兩國の得た利點はけだし甚大なものであるが特に生産品の賣捌先を求める伯國の利得は大なるものである

日伯接近といふ事は廣田内閣時代からの伯國政府及び伯國民の希望であつて兩國親善により日伯貿易は促進さるべく伯國に生産する總ては日本の必要とするものであり是れに依つて伯國の利權擁護となるものであり、延いては日本の利權促進の結果となるもので兩國親善上不斷の努力をつづける澤田大使に深甚なる謝意を表示するものであると述べて降壇次いで理事ラウル・レイチ氏立つて

かれがれ望んで居た日伯商業會議所開設の運に至り、此の壇上に立つ事を得たのは甚だ滿足である

と前提、本會議所の將來の活躍を確信すると述べ、さらに日本には至るところに此の種の會議所あつて何れも相當な實績を擧げてゐる事、最近の日本の異常なる躍進、殊に織物工場業の發達を述べ該製品は現在では全輸出の六〇%を占め百萬人の職工を使用してゐると結んで降壇、最後に名譽總裁澤田大使立ち

今日の日は日伯關係史上一新割期を生み出す日である

と前提し日伯彼我の交通開始されて以來すでに半世紀、その間兩國の交通は益々發展緊密さをくはへ殊に最近兩國貿易の激增著しく僅々此の三ヶ年間に十倍の增加となつてゐるから本會議所の設置は眞に意義深いものがあり今後の活躍と効果に多大の期待をかけるものであると述べた

舌鋒鋭く熱辯躍る
綠園青年辯論大會
新年を飾る純眞な雄叫びに
滿場の聽衆白熱の拍手

さる二日正午より於延長線マリリア驛第一昭和植民地小學校に於て第二回綠園青年聯盟（アンデス・ヴイヤード・パンデランテス、第一昭和、ピラ日本各青年會の辯論大會が開催された

廣き會場は開會前早くも聽衆で埋まる程の盛會で、動ともすれば意氣悄沈せんとする昨今、聽衆に一大刺戟を與へ、殊に祖國の大國難に對して大きな認識を深きじ覺さを與へた一大警鐘の觀があつた、第一昭和青年會長末永勇君の開會の辭があり、國歌を合唱して本大會の審査委員長古澤典穂氏より審査について二三項の説明があり、本年度の優勝者によつて一、二、三等優勝盃は各永久獲得となる事が發表されるや、ドッと揚る聽衆の歡呼に、各辯士の面には「我こそ」との必勝の波が漲り、非常なる緊張さがあつた

萬雷のごとき拍手に送られてトップをきれるはアンデス青年會員上村俊幸君の感激と輝する雄辯で以下次の如き順序によつて進行された

意氣と忍耐　伊藤正秋君
小さな信念を叫ぶ　前橋則行君
廿萬同胞に訴ふ　白田重雄君
眞の永住へ　仁科九一君
神州男子の面目　深井芳郎君
土に生きよ　白田謙一君
白紙の青年　末永勇君

聖旨に畏み賞勳局
論功行賞を急ぐ
第一回發表は四月中旬頃か

【東京廿六日】長き逡巡では東洋平和の擧い人柱として屍を大陸の土に埋めた忠勇なる將兵の計み悼まむ給ふ事一方ならず、その都度祭粢料、御綿などを下賜あらせられて忠魂並に遺族を慰めさせられてゐるが內閣賞勳局でもこの有難き聖旨に副ひ奉るため今次戰に於ける戰歿者の論功を急ぎ行賞に早めるとなつたが、殊に賞勳局では武勳輝く戰死者の遺族等から故人の墓石に勳功を刻みたいからと切々なる情愛をもつた手紙が山積してゐる狀態なので一層行賞の

敵機抗州に飛來
我防空砲火に遁走

【抗州二十七日】二十六日午後四時敵機三機抗州城空に飛來したが我防衛砲火に一機撃ちげき墜、二機は狼狽遁走した

現地除隊者に大福音
躍れ新興の大舞臺に
北、中支、滿洲國での除隊兵就職援助……△

【東京廿八日】陸軍では北支、中支に駐屯してゐる皇軍兵士で除隊後も尙新天地をこの地に求めんと希望するものに對し、廿八日陸軍大臣の名を以て、陸達第二號帝國外の地に在る部隊に屬する軍人にして、その地に殘留を希望する者の除隊に關する件を官報で公示し、現地除隊者の一大福音が齎された、即ち

陸軍としては將來召集解除となり、又は內地歸還者がある場合に際しては陸軍旅費規定によつて、除隊現地から就職地迄の、旅費、日當を支給することにもなつてゐる、この規定はただに北支、中支のみに適用されるのでなく滿洲國に於ける除隊兵にも適用することになつてゐる

廣田外相重要言明
膠濟鐵道問題と
在山東邦人事業復興に

廣田外相は廿七日の衆議院本會議に於て小谷節夫氏（政友）の質問に對し、膠濟鐵道問題及山東に於ける邦人事業の復興に關し重要言明をなしたがその速記左の如し

廣田外相　膠濟鐵道の問題に就ての小谷君の御所見は殊に山東に長く滯在された方としては無論當然の事であるが、これはただにそれのみならず日本國民全般の感想も大体さういふ點にあると私は諒解してゐる、山東に於ける今回の支那側の態狀に對しては日本は眞に隱忍に隱忍をかさねて來たのである、この點は唯に支那人のみならず世界各國に於ても日本の隱忍が非常に度を過ぎてゐた位に思つてゐる方面もあるかの樣に感じてゐる、從つて山東の將來に就てはそれ等の點を充分考慮して國民の期待に添ふ解決方法を講じたいと思つてゐる、尙從來長く山東方面に居て經營に當つてゐた方々の爲にその事業の回復の爲に充分の援助をしなければならぬと政府としても考へてゐる次第で從つてその方法に就ては現在充分研究中であつて必ず或る方法を立てゝ實際の援護、支援の道を講じて行きたいと思つてゐる

運びに拍車をかけてゐる譯で同局では下條總裁以下大わらわになつて陸海外務當局等と打合せを行つてゐるが第一回發表　大體陽春四月二十六日靖國神社臨時大祭合祀祭よりまへに行はれる豫定である

リンス市日本人會
臨時總會開く
颱風一過無事解決

リンス市日本人會ではさる二日リンス青年會館にて定期總會開催本年度役員の改選を行つたが、突如會計、幹事五名の辭表提出にあつたので廿一日直ちに緊急臨時總會を開催したが、出席者三十餘名、委任狀十餘、城間會長開會の辭を述べ議長選擧の結果藤原太良吉氏當選、直ちにさう議に入り先づ役員の辭表提出の根本理由を質せば役員も信任案が俎上に上らんとしたが、颱風一過、辭表を撤回、リンス邦人社會のため大同團結の實現を期することになり、芽出度散會した

大武和三郎氏著
葡和大辭典
近く賣り出されん

既報の通り葡和大辭典完成を目指して刻苦數年の後、去年の暮に十七則、眞數は千百數頁といふ豪華辭典

大武和三郎氏著
葡和大辭典
近く賣り出されん

既報の通り葡和大辭典完成を目指して刻苦數年の後、去年の暮に十七則、眞數は千百數頁といふ豪華辭典

大阪商船
ハワイ丸
マニラに臨時寄港

大阪商船はわい丸は今回第六十三回目の航海であるが、同船復航の際伯國珈琲揚荷の爲、三月末新嘉坡より比律賓、マニラに臨時寄港する事になつた

殘る煙がしやくの種
紙幣債券燒棄竈が造られ
第一日目で灰となつた證券類ナント五万コント

聖市パラシオ・デ・カフエーの地下室に今度伯國最初の紙幣、證券類の燒棄竈が出來上り一昨日午前九時落成式が擧行された、右燒棄竈は聖市證券取引所附屬のもので市場から引上げた紙幣、證券類の燒却にあてるもので落成式擧行と共に大藏省代理アルヴアロ・ヴイデイガル氏の手により不用證券類價格四萬六千六百七コントス四百七十餘が燒却された、この竈は四〇%まで國產原料品を使ひ千二百度の高熱耐火煉瓦を使用してあるが燒棄の場合は八百度で廿分間で右温度に到達すると煙突は鐵板で作られ高さ六十二米、なほこれは鉄で作られた煙突で聖州最大のものであると

重要商品相場
【一月廿七日實値】

◇カフエー（十キロ）
サントス（四級品）二〇、七〇〇
◇フエジヨン（六十基俵）
ムラチニヨ（新上）三二、〇〇〇
コレス（上）三四、〇〇〇
◇ミーリヨ（六十基俵）
アマレリン二ヨ　十六、四〇〇
アマレロン　一五、五〇〇
◇アロース（六十基俵）
アグリヤ（特上）九七、〇〇〇
同（上）九二、〇〇〇
同　九〇、〇〇〇
◇小麥粉（四十四基俵）
プリメーロ　五七、〇〇〇
セグンダ　五四、〇〇〇
◇アスカール（六十基俵）
ブランコ（上）六九、〇〇〇
レドンド（州產）六〇、〇〇〇
◇バンニヤ（六十基俵）
リオグランデ產　二二五、〇〇〇
エスタード產　二二五、〇〇〇
◇バナナ（一打房）四六、〇〇〇
◇カンビオ（リブレ）
對日　五、一五〇
來對米　一七、六〇〇

蔬菜相場
一月廿九日コチア產組蔬菜部調

トマテ柿上（一箱）	三〇仟より四二仟まで
レポーリヨ（袋）	六仟より十一仟まで
ピメントン（箱）	二仟より四仟まで
バーヂ（同）	八仟より十五仟まで
エルビーリヤ（同）	八仟より十五仟まで
茄子	四仟より六仟まで
ミリヨ・ベルデ	四仟より六仟まで
ペピーノ（同）	九仟より十五仟まで
バタチニヤ（六十基俵）	一二仟
ラーレマア 最上級	一四仟
一級	十仟
二級	八仟
三級	
カンラブ 最上級	一四仟
一級	一三仟
二級	
三級	八仟
鶏卵一打	四仟
（二仟五百より三仟五百迄）	

海陸の荒鷲
敵の據點を衝く

【東京廿八日】大本營海軍報道部公表によると、海軍航空隊は概ね南支方面敵空軍並びに航空施設の壊滅を完了、最近は敵運輸交通機關等を目標とし廣東省奥地方面を連日攻撃中で、この爲惡漢鐵道は妨害著しく運行困難を來しつゝあり廣東方面よりする敵の軍需品輸入に大打撃を與へつゝある

【上海廿七日】海軍航空隊は廿七日南昌を空襲、敵戰鬪機十數機と壯烈な空中戰を演じ七機を撃墜、飛行場に待機中の三機及び格納庫を爆破した、又一部は漢口を衝き飛行場にあつた重爆四機及び格納庫をばくく破した

【上海廿七日】陸軍航空隊は廿七日徐州をはじめ各重要軍事施設を猛ばくく破敵の軍事輸送連絡を完全に遮斷した

爲替精算協定相手國に
差當り獨米兩國を考慮
近く具體的交渉の心算

【東京廿七日】廿六日の豫算總會に於ける勝正憲氏の質問に對し吉野商相は今後の輸出促進策として、爲替精算協定の締結を考慮中である旨答辯したが、吉野商相は左の如く語つた

駐支財務官
大野氏一行
廿八日赴任の途に就く

【東京廿八日】駐支財務官大野龍太氏及び磯野專賣局參事、愛知大藏次官、大島財務書記、大谷專賣局書記の一行は廿八日午後東京發廿一日神戸出帆黑龍丸にて赴任の豫定

山下汽船
發着廣告
極東、紐育、南米航路

南北太平洋、太西洋沿岸各地日本間連絡航路

往航——日本、カリフオルニア、バルチモーレ、フイラデルフイア、紐育、伯國、リオ・ダ・ラプラタ行

復航——リオ・ダ・ラプラタ、伯國、ロス・アンジエルス、サンフランシスコ、日本へ

カリフオルニア及日本行

日本ヨリ

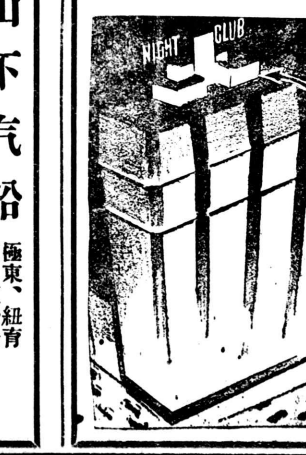
南滿丸　サントス發（予定）二月十八日
山彦丸　同　三月十一日
ヤマヅキ丸　サントス發（予定）五月十二日

日本ヘ

南滿丸　サントス發（予定）二月一日
山彦丸　サントス着（予定）二月廿三日
ワベ丸　同　三月廿七日

詳細は左記弊社代理店へ　サントス市
JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica, 22 Telephone 46934 e 5107 Santos
又は聖市代理店の左記へ
L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 - Phone 2-7135 - São Paulo

サンパウロ歡樂境の中心地



マルチネリー・ビルヂング二十六階の
ナイト・クラブへ
高級、優雅なこと天下一！
素的な音樂、名女優の出演！
毎日午後二時から午前四時

樞密顧問官
補充三氏決定

【東京二十七日】樞密顧問官缺員四名中三名の補充は左の三氏に內定した

松井慶四郎男、菅原通敬、松浦貞次郎

Sociedade Colonizador Territorial Ltda.
Fazenda Ribeirão do Veado Laranzinho
Luiz Albe Thomaz
Prestação 4 anno
Primeira entrada 30%

土地賣出し

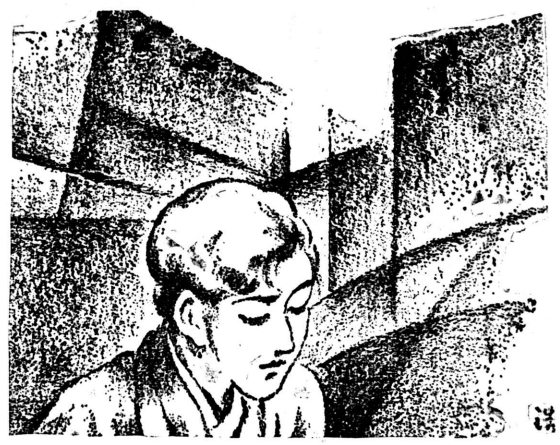
北パラナに殘された萬作向の大森林
一萬二千アルケールス
面積
サンタマリアナ驛からコルネリオ・プロコピオ驛に到る北側両驛共に五粁のところから始まる大處女林
地位
地權絶對確實
四ケ年拂ひ無利子
事務所　サンタ・マリアナ驛（一月二拾壹日）コルネリオ・プロコピオ驛がコマルカになりました
日本人部代理人　幸野好盛

ラルゴ・デ・ピネイロ四番A（イグレージヤ高、鍼灸同隣）
ナイト前大阪醫科大學病院物療科勤務
灸　關西鍼灸學校出身
鍼　鍼灸醫按摩マッサージ
高田卯

麗人哀歌 (127)

野村愛正 小柴浩(畫)

悲しき立場(6)



「でも、お嬢さま、先生には一度それとなくお話いたしますわどう仰有るか、お考へを訊いてみます。それまでは暫くお待ち遊ばして……！」

考へてみなければならぬことが非常に澤山々々出來た。お鈴は、もう長居が出來なくなつてさう云ふと――麗子も、はなれ〳〵になつた氣持をどうするとも出來ない。まだどこか手頼りなげな、もつと話したい樣な樣子だつたが、詮方なくうなづいた

そこでお鈴は、話半に逃げ歸るやうに、そこ〳〵に侯爵邸を辭しものではないので――幾度も多喜子に打明けて相談して見たいと思つた。が、そんな事を云ひ出して萬一、本當にたひさの母親であつた時はどうか？ 麗子のことを云ふ以上で、まるでお鈴自身が「乳姉妹」といふ小說の、君江といふ女同樣に思はれても仕方がないことだつた

急いで、飛んで歸つて多喜子に會ひたいと思ふ一方、なんだか會ふのも怖い。矛盾した、ごちやごちやになつた感情にかられながら――ほかにどうするともないからである。はげしく惱み〳〵、それでもたうとう歸つて來たが多喜子は留守だのだ。お鈴は、わずかにほッとして――もうピアノに向ふ氣持もない。自分の部屋に籠つて深く深く考へこんだ

夕方になると、多喜子も歸つて來た。お鈴が侯爵邸から歸宅したまゝ、閉籠つてゐると聞くと、わざわざ自分でやつて來て

「どうしたの、鈴ちやん？」

と、心配して訊く。お鈴は、溢れて來さうな涙を抑へて

「いゝね。ただ、ほんのすこし……！」と、峰谷の指で抑へた

「さう。だからあたしが云つてゐるぢやないの。あまり眞劍に勉強しなさるなッて。病氣にでもなつたらどうするの。早く醫者を呼んで……！」

「そんなでもありませんわ、先生！」

「それぢや、續になつて藤むがいゝわ。あたしが床に數いてあげる！」

無理に多喜子は、じ分で蒲團までのんだのを持つて來て、皮まで剝いてゝゝめてくれた――當實の母親だつて、これ程やさしくしてくれるだらうか？ お鈴は、思はず泣きだして

「先生、勿体なうございますわ。あたし、嬉しくて、胸一杯になつて……！」

「何をいつてるのよ。それではお嬢さま！」

しかしお鈴は、その晩、一睡もできなかつた。眞實の母親でなくて、あゝまで親切にしてくれる筈がないと思はれる一方――もし間違つた時が悲しい。生首の七が、津崎伯爵家に近寄をなと云つたことも手傳つて。すべてが判明するまで、暫らくこの家からさるべきだと、ひそかに涙の中から決心した

翌朝だつた。立さる決心はしたものの――その前に、一つの試みをしてみたかつた。お鈴は、頃合を見計らつて多喜子に云つた

「先生、今朝はあたしにお髮をあげさせて下さいな！」

文藝

短歌

○ 石川 流葉

夕立の後水たまりに幼兒等母に叱られつゝも遊べり

○ 天津 夢城

夢と行く月日と共にうたひし君にむかへば心かなしも

とりわけて樂しむ事もなきものを人はなやぎつゝ年明けにけり

映向ひ百アルケールの燒山に繪作る人の家六つ見ゆ

濕きものの白きが見ゆる丘の家何時ぞやの狩に訪ひし事あり

小雨の夜更けていよ〳〵靜なり悲しみの後の澄める心に

うつそ身にすべてを默し耐ゆれどもそぐはぬことの多きあけ暮れ

○ 悲路多夜城

朝路肩に背負へるコロッテの水音きゝつゝ畑へ急げり

日毎々々を仕事に追はれ戀もなく南の國にただ鍬を引く

目の限り青き海なり稻畑の古小屋にさる朝餉樂しも

○ 上田眞理男

ふるさとに妹と住みわぶ母上の事など思ひ青草に寢る

惱む丈惱むで見やうと床に來て何時しか我れの寢入れるは悲しき

妹の七周忌に際し

長尾たけし

在りし日の笑顏しきりに偲ばれて一しほ哀 佛壇の花

幼なくて幼なきまゝの懷かしき思ひ出殘しみまかりし子よ

人なき妹なりしに

○ 武田アヤ子

うつむきて栗を拾へばなつかしき土の香りはじみ入る如し

羽音高く水鳥飛べば靜なる川の流れはさゝら波立つ

わらび手折り栗を拾ひてこの一日忘れ居し山に來て遊ぶ子等

たまさかに山に遊べばそのむかし別れし人を逢ふ心地しぬ

望果てなば此島にも住まん靜なる檜吹く風をひれもす聞きて

風に歌へる

佐々木茂李於

風の日を貧しき家に居住へばものみな鳴りて安らかなくに

樞の木の明るき綠さう〳〵と鳴りて止まず南風曇る下

南風いたくし吹けば視野の限り若葉明るくゆれ光りつゝ

一つ方に靡びかひ伏して草若葉は寄けと輝く野路の明るし

講習會に拾ふ

六十五生

つまんない"新ローマン主義文學"をまかんに速記す不二夫の汗かな

時雨社の屋根のアンテナ眠たき陽の旬になろうしき南仙子かな

和歌も俳句も所謂日蔭の文學なりと獨文學者は斷言し給ふ

伯國の社會裏面史安藤氏のその人格にきゝ入りてゐる

笑ふ時眼鏡涼しく唇べにの濃き女のり生徒の一人

物いふに首をかしげてわざとらしく含み聲する氣障な男よ

手袋と帽子とボルツすまし こんで早引き遲刻常習の女

事々を聲高にいふ坊主頭の缺席の日は物足りなくに

草若葉風吹くからにおとめ子の黛の繪は目に立てるかも

野良の木の若葉を渡る風強みわが呼ぶ聲は新鶯にとどかず

風止みし朝の畑の陽の光り紫その香高く漂へるかも

オザスコ遊行吟

溪舟

チエテ河に添ふて續ける栗林木下道深く尋ね來にけり

洪水出れば岡の牛もうまるとうチエテの河水深くにごれり

辨當を擴ぐと毬を掃きのけて太き栗樹のもとに集ひぬ

里人は人の戀しく山の主訪ひ來し我等に話し飽かぬかも

故鄉思ふノスタルジアかも栗山に栗を拾へば哀しきろかも

蕨折り栗を拾ひて寧心のほのぼのと湧き山の樂しさ

日一日を山に來たりて遊び呆け日ざし傾く道下り來ぬ

詩壇

殘骸

長尾たけし

自分の殘骸をふんで

滄溟と立ちあがる

僞善者の

あの手が

怖ろしいよ

○ ○ ○

灰色の社會に

ひねきつた魂の呻きを聞く……

「小さな生活」

鳥居敏

やさしく自ら慰める日がある

永い暗黙のあとで

獨りすがりついて泣くやうな日がある

とりたてゝ不幸な生活でもないのに

偖不幸なとりつき場のない顏をしてゐる

父母を殺して死に度くなる日がある

日々は

もはや私には目ぐるましい

◇

私は自分の身體を何物かにぶつけたい

なぐりたい、叫びたい

徒らに美しき殿堂のゆめを追ふよりも

砲聲殷殷たる戰場に身を横たへたい

私は敵前に上陸するだらう

私は前戰に斃れるだらう

だが

それが何をもたらすと云ふのか

一つの民族が生き拔くと云ふ事が

◇

私は今日も又昨日のやうに

思ひ事の儚なきを想ひつつ

獨り夜の歩かう

民謠

想ひ

カフムル驛 久保さよの

忘れてしまはゞ忘れよと

今日もひとりで野良に出た

燒けた赫土ポツクリ耕つて

誰にもいわれぬ胸の裡

知らない國の暑いこと

◇

山の野稻も熟れる頃

りつぱに成つて蓬ひましよと

君と別れた椰子畑

戀しさ故に來て見れど

椰子の葉すれの音ばかり

◇

瀨戸の蛙についだまされて

ソツト出て見た納屋のかげ

泣きたいやうな此の想ひ

浮れ出すやうな月の夜を

やせた思の影に泣く

カフエアデリーノは他と全然異る故日本人のよいフレゲイスを持つてをります

Praça João Mendes7,

電力裝置でブラジル最古の工場であります

ペイシ印靴は農村勞働用として安全且最も確實の品であります 全部皮革のみを以て造られ凡て一等品の原料を使用して居るからです

魚印 靴

御注意！ お買ひになる前に靴底にあるこれは厚紙を使用しない靴を代表するマルカであります 「ペイシ」印をお確め下さい

「ペイシ」印靴工場

AO MUNDO ELEGANTE S. Paulo Rua Direita, 21 - Fone, 2-0941

A MODA Rua Direita, 6 - Fone, 2-6327

アオ ムンド エレガンテ と アモーダ は

斷然他の追從を許さぬ特別大勉強で御用命に應じてゐます

絹布 木綿物 テーブル掛及びカーマ掛等 一切

流行品を常に豐富に取り揃へてゐます

新着、木綿物、レンゲ、刺繍物、金銀モール、コルセット、ボイナ、毛皮、造花、花飾、ハンカチーフ、エシナルベス、ボタン、フイベーラ、海水着一切、婦人用及び子供用品、その他呉服類小間物一切

病弱体を建直す

錠劑 ポリヴイタミーナ

俳句の門 (十二)

念腹

昨冬聖市で開催された本紙俳句大會の寫眞が、ホトトギス發行所の楯間に吊されてゐるといふことである。

この寫眞と同樣に額緣を嵌めて現在かゝつてゐるのは昔子規庵の庭で撮つた蕪村忌の寫眞と、先年虚子先生が外遊の際に倫敦のペン倶樂部で講演なされた其の會合の寫眞と、それに先生一人の寫眞と、もう一枚は農林省に居る俳人が贈つたホトトギス草の寫眞と皆で五枚であると云ふことであつて、此のことは「發行所に揭げた寫眞」と云ふ先生の文章に詳しく書かれてゐる。

ホトトギスを讀んで居らぬ俳諧人の爲に概略を記して筆初めとする序手にこの寫眞のことを云へば、關圭草氏に送つたものが私の通信と一緒になつて俳誌桐の葉十一月號に揭載されてゐる。桐の葉と云ふ俳誌は圭草氏の師匠筋に當る野村泊月氏雜詠担當、圭草氏當季雜詠担當と云ふ陣容で現在の發行部數四千に近しと云ふことであるから吾黨の俳誌として盛大の方であるやうであるが、此の櫻金水もよい酒のそれに値も安いといふことである。吾々の仲間が造るこんなよい酒のあることが解つた以上俳人の間にも、今後一の大いに愛用されんことを望むものである。

話はかわるが、チエテ移住地の木本子雷氏の鈴旋でこんど其地に俳句會が出來、私もそれに出席したのであるが、その折に歲末の移住地市街を歩いて、ふと或店の飾棚の中に彩つたリボンに結ばれた櫻金水の壜詰のあるのを見た。こんな邊鄙にまでもう進出してゐるのかと驚き乍ら店の人に聞いて見たら

「此處では大へん評判がよいです」

といふことであつた。

さて其の日の句會は中島氏、輪湖氏、藤葉氏等に、仙友老、耕花、封樓旬兄弟も加はり十四人で盛會であつたが然し有の櫻金水も出たと云ふ譯では無い。

藝酒家で且つ眞劍な俳徒子雷氏が此の句會の世話役である限り今後も俳席に酒の出ることは先づ見込みなしと電信せればなるまいが、それはそれで大いに結構でよいのである。俳句會はしほ煎餅に番茶で充分である。

俳句の門 (十三)

俳諧の道は、一面に於て、人生の道と同樣に、一筋に進むべきものである。

俳諧の道は、一面に於て、人生の道と同樣に、一筋に進むべきものである。

俳諧の道は、一面に於て、人生の道と同樣に、一筋に進むべきものである。

俳諧の道は、一面に於て、人生の道と同樣に、一筋に進むべきものである。

俳諧の道は、一面に於て、人生の道と同樣に、一筋に進むべきものである。

昭和拾參年度徵集延期ニ關スル告示

昭和拾參年度徵集延期關係者ハ左記事項心得ノ上昭和拾參年壹月卅壹日迄ニ在帝國外徵集延期願又ハ在留申告書ヲ差出スベシ

尙本件ニ關スル屆出義務ヲ怠リタル場合ハ徵兵令規定ニ依リ嚴重處罰セラルルニ付特ニ注意ス

記

在帝國外徵集延期願

一、大正六年拾貳月貳日ヨリ大正七年拾貳月壹日迄ニ生レタル者（印チ今回初メテ徵集延期ヲ願ハントスル者）ハ在帝國外徵集延期願ヲ壹月卅壹日迄ニ差出スベシ（書式參照）

在留申告書

一、既ニ徵集延期ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ引續キ昭和拾參年度徵集延期ヲ願ハントスル者（明治參拾貳年拾貳月貳日より大正六年十壹月二日迄ノ間ニ生レタル者）ハ在留申告書ヲ壹月卅壹日迄ニ差出スベシ（書式參照）但し昭和拾參年拾貳月壹日ニ年齡滿卅七年ヲ過クル者ハ在留申告書ヲ提出スル要ナシ

二、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ「日附」ハ昭和拾貳年拾貳月壹日以降ト爲スコト尙右書類ノ受付ハ便宜拾壹月壹日ヨリ開始ス

三、在留申告書及在帝國外徵集延期願ハ直接管轄公館ヨリ本人ノ本籍地府縣廳宛四月拾五日迄ニ到着スル樣發送スルヲ要スルニ付必ズ壹月卅壹日迄ニ提出スルコト

期日後ノ願出ハ之ヲ受理セズ

四、願書ハ正副貳通提出スルコト

手數料送付ノ要ナキモ願書到着通知ヲ希望スル者ハ返信料同封ノコト

五、在帝國外徵集延期願及在留申告書ハ各管轄領事館宛提出スルコト

六、願書用紙ハプロツク大ニテ必ズ白紙タルコト可成地方青年會又ハ日本人會ニテ用紙ヲ統一シ願書ハ取纏メ提出スルコト

七、郵送ノ分ハ封筒面ニ「徵兵關係」ト記入スルコト

八、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ樣式左ノ如シ

在留申告書

一、本人 氏 名
二、本籍地 縣府 郡市 町村 大字 番地
三、現在留地 伯國 州 線 驛 耕地 植民地
四、初メテ徵集ヲ延期セラレタル年月日 年 月 日
右及申告候也
昭和 年 月 日
右 氏 名印

注意

イ、末尾ニ領事名ヲ記載セザルコト
ロ、副本ニ限リ生年月日ヲ氏名ノ傍ニ記載ノコト
ハ、證明餘白ヲ殘シ置クコト
ニ、拇印ヲ忘レザルコト

在帝國外徵集延期願

一、本人 氏 名 （生年月日）
二、本籍地 縣府 郡市 町村 大字 番地
三、在留地 伯國 州 線 驛 耕地 植民地
四、帝國內出發年月日 年 月 日 港出發
右之通帝國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニヨリ徵集延期ヲ願ハント成度候也
昭和 年 月 日
右 氏 名印
聯隊區 徵兵官 殿

注意

イ、領事官名ハ記載セザルコト
ロ、證明餘白ヲ殘シ置クコト

昭和拾貳年拾月八日

在サンパウロ帝國總領事館
同リベロン・プレート分館
在サントス帝國領事館
在パウルー帝國領事館
在リオ・デ・ジャネイロ帝國領事館
在ベレーン帝國領事館